

れた名刺を見ると「朝鮮總督府庶務官」ビ永久に幸あれと結ばれて居た。庶務官代議員大隈三郎」とある。「只今江戶河畔に相續えて底唱微吟寒更しくと面會する、叮嚀に挨拶があつて差出る。房枝は能く唱つた、斯くして美しい體否を楚歌取る健三の糸についで露子の

●英大使歓迎の宴

▽市原邸は裏見城

不埒な司令番小使 鹿兒島郡人が在り
 龍山軍司令部小使松崎常直は二十
 六日午前八時南大門内入番所前にて来
 ぬ松村村人の長女を其の車に自轉車
 に乗せ負置し其の儘逃走せんと
 路路にすまぬ一店主店員懇切叮嚀を

然無人の途を行くが如き体度は何か

其術
實有
品各
種

七

由二十
番三十
煙製

官

佛手餅の食ふ處を所へ外へ懸けられないや
だから行け無いらぬの好い膳席だ大槻氏
に聞いて行くと、夕食が済んだ處で、見
て炊事係が膳片付をして居る、酒酒を
遣突に十數名、名馳、白の着衣、袴圍を被つ
て横臥して居る眉の間に些の不安の色も
無い、大槻氏は語る、「を快しします、
マダ氣分が悪いと申してナカ／＼退院
しませんでしたのがあります、係りの醫官が
神附一孝氏で、鮮語に精通して居るの
で患者も満足して居る、目下救護所入院患
者五十三名、内四人が内地人である、通
院患者は五百人かあります、この事
で大に注目は有るが、若々改良しつ
る様だから控わる、

外來患

者の空所は立派に變成

此のまゝで日曜は安から目見
の月並だがうろは行かぬ後
家は彼産の止むなさに至つたのだ
房枝は突然何にもなし二番町の某華
族家にやられた、これには深い深い
細のある事で房枝は實に怒うして將
にかいたのである
一家の心算はすくはれる事と帶たが彼
れ房枝ははたして安然ではなかつた、
一夜花狂風襲まれ一枝の花は手折れた
のである、房枝は驚きの餘り膺負血を
吐出した
父親もあきじかれたのをいかつたが如
く、何とも様になかつたのだ、殿も驚いた
然して湘南の片はどりなる別荘に半
終り病ひの身を養つて居た、殿が熱
心の通じた物か、全快はしたが彼れは産
んだ、

●麗人は泥棒 仁川松坂町一丁目硝子製造所久野野太郎方にて去春より服を物品紛失し尙數日前僅中時計紛失せしり仁川署に訴出でたれば池利町に出張し同家主人多所面水會館金春生を以て嫌疑者として引致取調の結果前記の犯罪逐一自白に及びたるが尙餘罪ある見込なり


●總督の供先を斷る 長谷川町一丁目四十六番戸鞍馬人連號八野與三郎(こ)は二十六日午後四時寺内總督がソントクホテルに英國大使訪問の歸途長谷川町通過に際し警衛隊が一時通行を止めたるに與三郎は命に懸せる人力車にて通行せんとし警察に引致され脱獄放免

●珍花頭 藝草苗の分典 新年の飾花を裁きて珍貴せらるるは藝草なるが、同長野縣下高井郡延徳村の宮島無名氏、有名人の苗花頭、藝草にて藝草黄色大辨八重重紫紅なる大々輪映の強苗五本宛と一組とし一組毎に送料箱代共賣費二十銭を送る人にて明細なる藝草栽培法を添へ枯死せる様充分に荷造りをなし何處迄も送り届け由を本館へ通信ありたり

●草花栽培書の無代配布 岡山縣邑久那長船農事試験場にては送費郵便切手三銭を送れば草花栽培書及び朝顔栽培法書を何人にも無代送與する由通知ありたり

●開道亭の大勉強 旭町三丁目料理屋

各製產地
新荷著



眼科

江頭眼科醫院

左の處に從前の通り
診療致候
京坂明治町三丁目本處
(東洋拓殖會社南側)

した、此の多からは寒風に吹き飛ばされ、
て感んで居なくとも可い譯だ、改良な
る(武井)。

●支店 房枝物語語り (中)

「ヨリレイ」吹つけた口に商業的な愛嬌、
をうまいたり、「パレツ」持つた手
に商品をささげ様と、夢にも思つて居
なかつただろうが、然し何事にも熱心
なる彼の女の性は其の父の苦心と思つ
て父親の片鱗もなつて活動した。昨日
近洋製の風にもわたらず美しく、
と育てられた彼の女が突然世の中と云
ふものに直接に接したのだものをさう
して變らないで居られよ。彼の女は
生つて來た、彼れ嘆いては來たけれど
變つながらの彼の暗い性、其の半面

き育の業を思ふて居るのだ妙なる習習
の昔を想ふに至つては、知が如何に厚く
情も何にものかわ人知れず彼れは市
場に歸つた。

健三に逢いたさに歸つたのだ、忘れ
ねる、忘れ得ぬ健三の姿は終に見るこ
得なかつた。

彼の女は狂せんばかりに泣いた其昔伊
ふなる主なき琵琶を抱いて泣いた。

●支店 支局長の公判

○井出三郎氏は控訴也、
滿報日、報、京城支局長吉田松太郎二の、
喝、取、財、事、は、二、七、日、午、前、十、時、よ、
京、城、地、方、裁、判、所、刑、事、部、法、廷、に、於、て、塚、
下、長、高、木、多、田、兩、府、長、長、藤、事、立、會、
下、に、公、判、開、延、せ、ら、れ、被、告、辯、護、人、とし、
喜、橋、吉、川、兩、辯、護、士、出、廷、せ、被、告、は、犯、罪、

州島生、當時京城、渡城病院、入ツク金、
渡行、しは二十六月夜十一時、渡仁川、花
町二丁目、寺脇良吉、力に來り、温帳、番、密
等、と食ひ、代金、を支給はざるのみか、觀摩
を、強き居たるより拘引し。

●日高貞夫送らる 既報、鹿兒島縣人、日高
貞夫、本町一丁目代善人、日高貞夫の私書、偽
造、行使、詐欺、取財、事件に、檢事局に送られ
、機嫌、事の手にて、置置、付、けらる。

●因果應報 南都會、明治八十四、統七、戸人、
夫、金春西、へは二十六月、午後七時、風、泥
醉して、今、道令、を學、固にて、殿、行、し、南部署
に、突、し、出、し、答、二十に、處、せらる。

●私書偽造行使 本町一丁目、目黒、通、り、居、
住、荒川、虎、之、助は、私書、偽造、行使、詐欺、取財、
犯、にて、南部署に、檢、め、され、目下、取、調、中。

●演藝だより

五名落籍されぬ 四五名は不幸にして
病氣に罹り入院せし爲め、營業も一時中
止せしが、今般大改革にて、美形四五名を
地上より輸入し、改裝して、開業、七週年に
相當するを以て、大勉強を以て、安値に新
鮮美味の調理を爲しつゝありと。

三面 寄書

●撞球界の大撰手
鈴龜の人格

フロック生投
二十五日、巴洲亭に於て、京城撞球界第一
の拙手のチャピンオン、清水堂君の五十
點に對し、二十點を以て、對戦したる、鈴木
太郎、其は、年齒、四十、其角、の、顔
角、の、頭髪、は、彼の、胸、止、共に、趣、進、も、四
角、張、玉、なることを思はしむ、清水堂君
の腰振りには如何にも萬人に得難き奇技

帽子
城本町二丁目
三ノト帽子店
に 限 る
方よりの御注文は特に送
無料にて御送附可申候
たい とうぐ
家具
美にして堅牢なる品を撰び
質仕候間多少を論ぜず御用

となつて表面華やかな女に性格を
 持た。たしかに脱獄的な自由な性格を持
 つて居た異性の友とも自由に多く交つ
 た。彼女の女の冷靜を恨んで癡狂した時
 人もある。あまたの饑饉にも赤耳を給
 せてゐた。なかつた。
 此の間彼はなれた轉業ともしり狂奔と
 あきげられたがいづれも彼の女の心事
 を聞くに致つては當然と涙した。彼の
 女にはいづるべからざる、あきむく
 可からざる一人のダークナイト、許婚の
 愛人、愛して愛して健三という人があつ
 た。何んぞ他を顧みず取らるべき
 健三は、程程會合に美言を以て知れら
 した三田の秀才である。妻子も入會し
 居た、金ペンの美はしき帽を授けるや

員候補者となりし以て、晝夜を寢食を忘
 舞臺の結果高點を以て當選せしめた
 のなるに、町人は満足に費用をも支
 せしやうと、斯ら事件を惹起せしめた
 のなれば自分の行爲は至當なりと申
 して裁判長より井井出最初の運動費を
 再三數百圓の祝賀を爲ししに、不當
 と主張し全然犯罪事實を認めざる
 のを審問して、刑務所に移し、監獄人
 員とせしめ、三田田榮被審者井井
 三郎外五名の召喚申附、かりて被審は
 必要の意見を述べ、裁判長は合議の上
 田榮、井井三郎、横田信二、井井の

も二十七日同座の十八番とする。乳姉妹一切狂言後、獨得の「まさの仲」にて開演。

●歌座 片岡鶴之助一役二十八日の狂言は「元利三郎十戸田新八切」。義士密々傳

▲浪花館 二十八日の齣組はの如し
明石姫(枝橋)廿四孝團兵衛一喜代子 骨釣(小間經丁様園二武三バケツ)骨釣(口)掛秋富次(文三)神楽(福樂)二人切(福國)音曲(ジョシ)

●シノサキ商店の改築落成 本町一丁目郵便局前に頗る理想的な建築となり一異彩を放てるシノサキ商店は従来より客實に勉強を以て顧客の好評を得し

●時點の二千を缺く二百金點 終りに青木空吾の勝敗は、日本一の大概手日本の大獲手を酬したることば其喜や思へばした、鈴巻ない京城に入るが、京土紙の聲壁どするにも拘へず聞にして同好者をして失望しめた、彼れと同行する高水と云ふものゝ暴止休度の非禮式なる一行の主たる目的が我國中古の所謂武者條行的漫遊に非らず玉葉器具販賣家の走狗として到る處の器具を批難してしまざるが如きは單に商賈上の感心として左も右も紳士の模範脱け分の大行したる數の人格は格別な、彼れ一握の体力は大に京城紳士を侮辱す

用の台席 吸物椀 其他御好
 に書入れ多夥にてても短日敷
 月二十八日より十
 向ふ上日開左之
 通ふ品也
 一枚を呈し候
 なる物
 席膳 一桑西洋鏡臺
 吸物椀 一同鼓早敷吸物椀
 火鉢 一金蒔繪付文庫 一金
 前柿李針釜 一脇息
 一本の空籤なし
 町三丁目 電話千二百八十八番
 高笹本商店

-377-

10

10

諸公債諸株券 現物賣買 迅速確實に御取扱可申候

田中友吉商店 電話九三三

飲めば 氣持よくなる
消化と 必す懷中せよ
何人も



進軍 進軍

田 藍
代理店 京城南大門通三丁目 電話九百四十四番 新井井 藥房

小兒かんむしの良薬
代理店 京城南大門通三丁目 電話九百四十四番 新井井 藥房

荒川摩術療院
代理店 京城南大門通三丁目 電話九百四十四番 新井井 藥房

東亞セメント大樽及小樽
右今同京城龍山一手販賣特約致候に付き多少に不拘御 命願上候
鳴鶴江藤林製材及原木
日本板材木販賣
◎ 小森材木店
京橋町二丁目 電話七四四番

株式北北治株式店
大坂株式取引所仲買人
直輸入新荷着
車體堅牢にして優美
ス井トホーム號
京橋町二丁目 電話四八〇番 (電話)

米穀證券現物問屋
米穀證券現物問屋
電話二一九八番 電話一六八八番
相模原市 電話一六八八番

眼科専門
金井眼科醫院
京橋町六丁目 電話一五五七番

大放賣
清韓洋行
京城南大門通り三丁目 電話四九四番
振替口座京四九四番

火災 金庫 難盗 火災 火災
總督府各官衙御用達
官公私立各病院御用達
京橋町一丁目 電話三七七番
山岸天佑堂藥房
調劑の御依頼に應ず

元祖 食パン
總督府各官衙御用
陸軍御用
小賣部 相川兄弟商會
京橋町二丁目 電話一八九番
相川兄弟商會支店
京橋町二丁目 電話二七六番

建具製造販賣
建築材料卸賣並 襖製造
仕入 建築材料 附屬品各種
筆筒 各種
京橋町大門外御成町
電話五九六番 電話二九七番

S.K.S
貴古耳土
東京市定一號金六圓二號金五圓
販賣店 京橋町三丁目 電話一五五七番

文房具 和洋紙
京橋町一丁目 電話七四五番
電話一五五七番

旭屋旅館
電話二五一

和洋紙
京橋町一丁目 電話七四五番
電話一五五七番

杏酒
度支部 釀造試驗所 釀造
芳香 佳絶
本支店 京橋町三丁目 電話二五〇番
第二支店 京橋町一丁目 電話二五〇番
本支店 京橋町一丁目 電話二五〇番
本支店 京橋町一丁目 電話二五〇番

酒精アルコール
新荷着
京橋町一丁目 電話六五〇番 (電話)

池田長兵衛
銀行、會社御用達
京橋町四丁目 電話二〇〇六番

和洋紙
京橋町一丁目 電話七四五番
電話一五五七番

M.C.C.
古耳土
京橋町一丁目 電話七四五番
電話一五五七番

和洋紙
京橋町一丁目 電話七四五番
電話一五五七番

茶
本場精製
京橋町一丁目 電話六五〇番 (電話)

東京流納豆大安賣
京橋町一丁目 電話七四五番
電話一五五七番

和洋紙
京橋町一丁目 電話七四五番
電話一五五七番

和洋紙
京橋町一丁目 電話七四五番
電話一五五七番

和洋紙
京橋町一丁目 電話七四五番
電話一五五七番